教科目名　国語総合　(General Japanese)

学科名・学年　：　全学科　１年

単 位 数 な ど　：　必修　２単位　（前期１コマ，後期１コマ，学習保証時間４５時間）

担 当 教 員　：　山田繁伸

授業の概要

中学で培った国語力をもとにして,総合的な国語力の養成を目指す.現代文だけでなく古文･漢文についても幅広く授業をする.また,授業の学習活動は,読むことが中心にはなるが,書くこと・聞くこと・話すことの各領域における活動にも十分配慮する.

達成目標と評価方法　　**大分高専目標(C1)**

(1) 語句の意味・用法,漢字の読み書きなどに習熟し,国語の表現力と理解力の向上に役立てる.(定期試験と課題)
(2) 近代以降の様々な文章を読み,現代文を読み解く能力を高める.(定期試験と課題)
(3) 古典としての古文・漢文を読み,古典に親しむ態度を身につける.(定期試験と課題)
(4) 国語で適切に表現する能力を習得し,伝え合う力を高める.(定期試験と課題)

回	授　業　項　目	内　容	理解度の自己点検
1 2 3 4 5 6 7	現代文,随想「隣の校庭」佐藤雅彦 現代文,随筆「月あかり雪あかり」 現代文,小説「とんかつ」その１ 現代文,小説「とんかつ」その２ 古文入門 古文,説話「児のそら寝」 古文,説話「季武が従者、主の矢先を」	○随筆を読んで,筆者のものの見方や感じ方,表現の仕方を読み取ることができる. ○小説の文章に親しみ,話の展開を通して,そのおもしろさを読み取ることができる. ○古文と現代文の違いを知り,古文を読む基礎を身につけることができる.	【理解の度合い】
8	前期中間試験		【試験の点数】　　点
9 10 11 12 13 14	前期中間試験の解答と解説 読書へのいざない 現代文,小説「海の方の子」山田詠美 現代文,評論「おカネでは買えぬもの」 漢文入門,訓点 漢文入門,格言 漢文入門,故事	○発想のユニークさに注意しつつ,論旨を正確に理解することができる. ○身の回りの物事に興味を持ち,深く考える習慣を身につけることができる. ○漢文の特色を知り,訓読のきまりを理解できる. ○格言や故事を読んで,漢文の世界に親しむことができる.	【理解の度合い】
15	前期期末試験		【試験の点数】　　点
	前期期末試験の解答と解説		
16 17 18 19 20 21 22	現代文，評論「ガリバーとアリス」 現代文,小説「羅生門」その１ 現代文,小説「羅生門」その２ 現代文,小説「羅生門」その３ 古文,随筆「徒然草」 古文,随筆「徒然草」 古文,随筆「方丈記」	○小説の主題をとらえ,人間の心理について考えを深めることができる. ○虚構の仕組みを考え,効果的な表現を味わうことができる. ○古文の表現に慣れ,内容を理解する力を養うことができる.	【理解の度合い】
23	後期中間試験		【試験の点数】　　点
24 25 26 27 28 29	後期中間試験の解答と解説 現代文,随筆「シーソー」 現代文,随筆「石の声が聞こえる」 現代文,随筆「りんごのほっぺ」 漢文,唐詩（自然） 漢文,唐詩（友情） 漢文,唐詩（人生）	○さまざまな生き方や考え方に触れ,社会や文化,人生について考えることができる. ○説明や描写をとおして,個性的なものの見方や感じ方を読み取ることができる. ○唐詩を繰り返し音読し,優れた表現に親しむことができる.	【理解の度合い】
30	後期期末試験		【試験の点数】　　点
	後期期末試験の解答と解説		

履修上の注意		【総合達成度】
教　科　書	小町谷照彦,他,「新編国語総合」,東京書籍 東京書籍編集部,「新編国語総合学習課題ノート」,東京書籍	
参 考 図 書	大分県高等学校国語教育研究会編集・発行,「総合国語事典」	
関 連 科 目	現代文,地域日本文学	
総 合 評 価	達成目標の(1)～(4)について,４回の定期試験と課題で評価する. 総合評価＝0.8×(４回の定期試験の平均点)＋0.2(課題点) 総合評価が 60 点以上を合格とする.	【総合評価】　　点